

自動血球分析装置

保守点検業務仕様書

埼玉県立がんセンター

保守内容

定期点検および緊急時の対応

- 1) 入札にかかるすべての機器において、納入1年以内および1年後の無償点検、その後、使用期間中における保守点検を含むこと
- 2) 保守点検は年2回とし、実施報告書を提出すること
- 3) 保守点検には、出張料・作業料・交換部品を含むが、消耗品は含まない
- 4) 緊急対応（修理等）にかかる費用（UPS や純粋装置を含む）は交換部品や付属品を含め、すべて保守点検費用に含む
- 5) 24時間体制で緊急時に速やかに対応できる体制であること
- 6) 機器のメンテナンスおよび校正は購入年を含め年1回以上とすること

システム接続

- 1) システム接続費用を含み、システム不具合が生じた場合は設置時同様の回復に努めること。
- 2) 設置後速やかにシステム接続されること。
- 3) 接続にあたっては施設と打ち合わせを行い、システム改造が発生する場合はその費用も含むこと。
- 4) 精度管理データを専用サーバーに自動送信することによりリアルタイムに母集団との比較が出来、要する手段が簡便なこと。また、それに伴う手段を有すること。